## 第4章 研究発表目録

## 岩手県環境保健研究センター研究発表目録(令和5年度)

1 学術雑誌掲載論文

- 子州 権 応 拘 戦 冊 入 著 者 者	発表年	題目	掲載紙	巻 (号)	掲載頁
前田 琢	2023	繁殖期に魚類を利用するイヌワシ	山階鳥類学雑 誌	55(1)	1-12
小山田智彰、鞍懸重和、千﨑則正	2024	生息域外保全を目的にした絶滅危惧種 チョウセンキバナアツモリソウの 発芽法の開発と保存種子を用いた苗生 産	自然環境復元 研究	14 (1)	3-16
Tomoko Takahashi, Mao Akagawa, Ryusuke Kimura, Mitsuru Sada, Tatsuya Shirai, Kaori Okayama, Yuriko Hayashi, Mayumi Kondo, Makoto Takeda, Akihide Ryo, Hirokazu Kimura	2023	Molecular evolutionary analyses of the fusion protein gene in human respirovirus 1	Virus Research	333	
Tomoko Takahashi, Ryusuke Kimura, Tatsuya Shirai, Mitsuru Sada, Toshiyuki Sugai, Kosuke Murakami, Kazuhiko Harada, Kazuto Ito, Yuki Matsushima, Fuminori Mizukoshi, Kaori Okayama, Yuriko Hayashi, Mayumi Kondo, Tsutomu Kageyama, Yoshiyuki Suzuki, Haruyuki Ishii, Akihide Ryo, Kazuhiko Katayama, Kiyotake Fujita and Hirokazu Kimura	2023	Molecular Evolutionary Analyses of the RNA-Dependent RNA Polymerase ( <i>RdRp</i> ) Region and <i>VPI</i> Gene in Human Norovirus Genotypes GII.P6- GII.6 and GII.P7-GII.6	Viruses	15	

## 2 総説・報告等

_ 100 No 1KH 1					
著者	発表年	題目	掲載紙	巻 (号)	掲載頁
佐藤匠、鞍懸重和、山内貴義	2024	低密度下でのニホンジカの生息密度モニタリングにおける自動撮影カメラによる Random Encounter and Staying Time model法の可能性	岩手大学農学部 演習林報告	第55号	43-54

3 学会等での口頭発表 発表者	学会等での口頭発表       発表者       発表年       題       目       学会等名称       開催都市等				
光衣石	<b>光衣</b> 平			用惟仰川寺	年月日
○伊藤朋子、菊池一馬、 岩渕勝己、石川奈緒、伊 藤歩	2023	ユニークイオンに着目した下水処理 水中マクロライド系抗菌薬及びその 類縁体の検索とゼオライトによる除 去	第21同環 <del>控</del> ル学計 会	徳島市	2023. 5. 30-6. 2
○深渡柚、長谷川瞳、平 生進吾、小野純子、吉野 共広、飛石和大	2023	化学物質分析法開発に関する基礎的 研究 (8)	第31回環境化学討論会	徳島市	2023. 5. 30-6. 2
○川村あさひ、後藤吉乃	2023	残留農薬検査における前処理方法の 検討	第63回東北ブロック食 品衛生・環境衛生監視 員研修会	青森市	2023. 9. 4-5
○鞍懸重和、千崎則正、 山内貴義	2023	岩手県におけるニホンジカの生息密 度指標の傾向と地域間差	日本哺乳類学会2023年 度大会	沖縄県	2023. 9. 7-10
○前田 琢	2023	北上高地におけるイヌワシの巣の特 徴と繁殖成績	2023年度日本鳥学会大会	金沢市	2023. 9. 17
○新井沙倉、溝腰朗人、 佐伯美由紀、木全恵・ 伊本恵太、原田誠彦、 伊本恵太、上屋彰子、 田香総、山井宏 会紀、山田香織、、 長 園 西 横、山中拓哉、、 廣 横、土井り 高 田 子 、 上 東 大 田 大 田 大 田 大 田 大 田 大 田 大 田 大 田 大 田 大	2023	食品および環境等における Escherichia albertiiの汚染実態調 査	日本食品衛生学会第 119回学術講演会	東京都	2023. 10. 12–13
○後藤吉乃	2023	ゆでたまごの製造に指定外添加物 (DDAC) を使用した事例の対応につ いて	令和5年度地方衛生研究所全国協議会北海道・東北・新潟支部衛生化学研究部会総会	盛岡市	2023. 10. 26–27
○宮手公輔	2023	NGS(次世代シーケンサー)を用いた食中毒原因キノコの特定に向けて	第60回全国衛生化学技術協議会年会	福島市	2023. 11. 9-10
○長澤敦、伊藤朋子	2023	地下水中の鉛起源推定手法の確立について	第49回全国環境研協 議会北海道・東北支部 研究連絡会議	オンライ ン開催	2023. 12. 15
○伊藤朋子	2024	災害時の化学物質漏洩と自動同定定 量システムによる環境モニタリング		つくば市	2024. 1. 16–17
○深渡柚	2024	化学物質環境実態調査 分析法開発 について〜ミコナゾール及びフルコ ナゾール (水質) 〜	令和5年度化学物質環境実態調査 環境科学セミナー	東京都	2024. 1. 29-30
○宮手公輔	2024	自然毒による食中毒の検査体制につ いて	令和5年度食の安全安 心担当業務研究発表会	盛岡市	2024. 2. 9
○後藤吉乃、宮手公輔	2024	陽イオン性界面活性剤の分析法の検 討	令和5年度食の安全安 心担当業務研究発表会	盛岡市	2024. 2. 9
<ul><li>○小山田智彰・鞍懸重</li><li>和・千崎則正</li></ul>	2024	岩手県における海浜性希少植物の消失リスクの推移と生息域外保全に関する取り組み 〜絶滅する前にできること〜		東京都	2024. 2. 16
○今野博貴、伊藤朋子、 大方正倫、市原真紀子、 米山美幸、中島大介	2024	N-alkylpyridinium sulfonates RI によるLC-QTOFMS用自動同定・定量 システムのRT標準化	第58回日本水環境学会 年会	福岡市	2024. 3. 6-8

## 4 県民等に対する啓発活動の状況

4 県民等に対する啓発活動の状況									
担当者	年月日	会場等	主催者	テーマ	対象者	参集 人員			
三浦 紀恵	2023. 6. 21	岩手医科 大学	岩手医科大 学	地域診断に基づく保健活動の展開	看護学部 4 年生保健師 選択者	20			
	2023. 8. 8	オンライ ン開催	岩手県環境 保健研究セ ンター	(特定健診・特定保健指導従事 者研修) 岩手県の健康課題等に ついて	特定健診・ 特定保健指 導従事者	51			
	2024. 1. 29	オンライ ン開催	岩手県環境 保健研究セ ンター	(特定健診・特定保健指導従事者研修) NDBオープンデータ等からみる岩手県の健康状況について	特定健診・ 特定保健指 導従事者	93			
平野 春菜	2023. 10. 5	オンライ ン開催	釜石保健所	統計データからみる岩手県・沿 岸圏域の健康課題	沿岸圏域の 市町及び保 健所の新任 期保健師・ 栄養士等	22			
	2023. 10. 19	岩手県環 境保健研 究セン ター	岩手県環境 保健研究セ ンター	(新人保健師研修)環境保健研究 センターが提供する保健情報に ついて	市町村及び 保健所の新 任期保健師	24			
並岡 亜希子	2023. 5. 12	盛岡大学	盛岡大学	いわて健康データウェアハウス の概要と地域保健の現状と課題	栄養科学部 栄養科学科 4年生等	41			
	2023. 8. 8	オンライ ン開催	岩手県環境 保健研究セ ンター	(特定健診・特定保健指導従事 者研修) 県民の栄養・運動の現 状に関する情報提供	特定健診・ 特定保健指 導従事者	51			
	2023. 11. 10	エスポ ワールい わて及び オンライ ン配信	公益社団法 人岩手県栄 養士会	事業計画のための地域診断	市町村及び 保健所の管 理栄養士・ 栄養士	23			
	2023. 12. 13	オンライ ン開催	青森県立保健大学	いわて健康データウェアハウス の概要と地域保健の現状と課題	健康科学部 栄養学科 2年生等	30			
小山田智 彰・鞍懸重 和・千﨑則 正	2024. 3. 29	オンライ ン開催	環境省新宿 御苑管理事 務所	岩手県における海浜性希少植物 の消失リスクの推移と生息域外 保全に関する取り組みから 〜絶滅する前にできること〜	第1回東日 本地域植物 多様性保全 拠点ネット ワーク会議 参加者	40			